科目名	英語VI			担当教	担当教員 土屋紀子		
学年	5年	学期	後期	履修条		単位数	1
分野	一般		講義			単位区別	履修単位
学習目標	世界中の人々とオンラインで通信するためには、英文によるEメールの読み書きが不可欠である。それゆえ、色な状況での具体的な英文でのライティングを学ぶことにより、社会に出て即戦力となる英語表現ができるようしる。また、英語への知識を深め、英語でコミュニケーションを図ることが容易になることを目標とする。						⊅え、色々 るようにな
進め方	テキストを基に、各場面にあった英語で書くEメールでの表現を練習する。例題をやりながら、いろいろな表現方法を覚える。授業ではEメール特有の表現方法や、日本語と異なる書き方の習慣なども例題を通して練習する。						
履修要件	特になし 学習項目 (時間数) 学習到達目標						
学習内容	1 ガイダンス	<u> </u>	(6.0] [(1)	7日科廷!	→ 1/JK	
	2 Invitation to an	. Event			待する時の表現を覚える		B2:1-3
	3 Invitation to an			(1)			D2 · 1 · 0
	4 Greetings	Levelle			拶の表現を覚える		B2:1-3
	5 Greetings			(1)			D2-1 0
	6 Announcing an Ev	vent.			知する時の表現を覚える		B2:1-3
	7 試験範囲のまとめ			(1)			D2 · 1 · 0
	8 前期中間試験			(1)			
	9 試験解説			(1)			
	10 Inquiry				い合わせる時の表現を覚える		B2:1-3
	11 Inquiry			(1)			D2-1 0
	12 Asking Someone's	: Favor			に物を頼む時の表現を覚える		B2:1-3
	13 Asking Someone's			(1)	n-pacanta yang sare w		D2-1 0
	14 Making an Appoin				と会う約束をする時の表現を覚え	ろ	B2:1-3
	15 試験範囲のまとめ			(1)			D2.1 0
	16 前期期末試験			(1)			
	17 試験解説			(1)			
	18 Expressing Thank	(S			礼を述べる時の表現を覚える		B2:1-3
	19 Expressing Thank			(1)			
	20 Congratulations				祝いを述べる時の表現を覚える		B2:1-3
	21 Congratulations			(1)			
	22 Making a Complai	.nt			情を述べる時の表現を覚える		B2:1-3
	23 Making a Complai	.nt		(1)			
	24 後期中間試験			(1)			
	25 試験解説, Apolo	ogizing		(1) 謝	する・詫びる時の表現を覚える		B2:1-3
	26 Apologizing			(1)			
	27 Sympathy			(1) 同	情の気持ちを伝える表現を覚える		B2:1-3
	28 Sympathy			(1)			
	29 Applying for a J	Tob		(1) 仕	:事を探す時の表現を覚える		B2:1-3
	30 試験範囲のまとめ)		(1)			
	31 学年末試験			(1)			
	32 試験問題の解答			(1)			
	33						
	34						
	35						
評価方法	定期試験80%, 取り組み態度, レポートなどを20%の比率で総合評価する。						
関連科目							
教材	 Eメール作文コミュ	ニケーション『	浅木つ	- つる江 4	<u></u> 也著 鶴見書店		
備考	『Eメール作文コミュニケーション』浅木つる江 他著 鶴見書店 特になし						
用づ	THI ICA U						